

2018年11月1日

お客様各位

デンソクテクノ株式会社
代表取締役 櫻井光浩

旧「京濱電測器株式会社」製品の PCB 含有の可能性について

拝啓、貴社益々ご清栄のことお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、PCB 含有の可能性のある製品とその見解についてご案内致します。

先ず弊社「デンソクテクノ株式会社」商標で販売した製品は全て 2000 年（平成 12 年）以降に製造されており PCB は一切使用しておりません。

一方、弊社が業務の一部を引き継ぎいでおります旧「京濱電測器株式会社」商標で販売された製品には PCB 含有の可能性のある製品がございますため、下記の通りご案内申し上げます。

－ 記 －

1. PCB 含有可能性のある製品

1) PCB 含有の可能性のある部品（オイルコンデンサ）を使用した製品

●製造年：1973 年（昭和 48 年）以前

●対象製品：下記形式の製品のうち、相回転表示がある製品

（三相の相回転表示灯回路にオイルコンデンサを使用しているため、同形式でも相回転表示が無い製品は対象外です。）

- | | | | | |
|---------------|------------|---|------------|--------------|
| ・可搬形保護継電器試験装置 | TPR 形 | / | ・距離継電器試験装置 | RY 形 |
| ・模擬遮断器 | TZ 形 | / | ・交流試験装置 | PHV 形, PHA 形 |
| ・三相交流電圧調整器 | VB3, VB4 形 | / | ・虚負荷試験器 | MT 形 |
| ・変成器試験装置 | TSC 形 | | | |

2) 「微量 PCB」含有の可能性のある絶縁油入りの製品

京濱電測器株式会社は絶縁油入り製品（変圧器、変成器）製造の際に PCB 油は一切使用しておらず、これまで微量 PCB の検出事例はございません。しかしながら、経済産業省及び JEMA（日本電機工業会）の「1989 年以前の鉱油使用変圧器に微量 PCB 混入の可能性を否定できない」という調査結果から下記製品につきましては「微量 PCB 混入可能性有り」という見解とさせて頂いております。

●製造年：1990 年（平成 2 年）以前

●対象製品：

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| ・耐電圧試験装置 | ET, ETP 形 |
| ・試験用変圧器・計器用変圧器 | UT, DT, PTS 形 他、絶縁油入りタイプのもの |

2. PCB 及び微量 PCB 含有の可能性のある製品のお取り扱いについて

PCB、および微量 PCB 含有調査につきましては製品を所有する事業者が行うことになっておりますため、お客様より調査機関に依頼されるなどのご対応をして頂いております。

以上